



- 公共交通 井原鉄道矢掛駅から北線バス三山行きで30分、美里診療所前下車、徒歩10分
- お車で 岡山自動車道曙岡ICから50分、山陽自動車道笠岡ICから30分



入園料

大人 (中学生以上)	小人 (小学生)	500円	300円
---------------	-------------	------	------

65歳以上...300円
 団体割引...20名以上1割引、50名以上2割引
 その他 各種割引は、ホームページをご覧ください。

- ★無料駐車場完備
- ★ペットの同伴もOKです!!
- ★グラウンドゴルフ場として利用可能(要予約)

〒714-1406
 岡山県井原市美里町三山 5007
 Tel.0866-87-3914 Fax.0866-87-3944
<http://www.ibara.ne.jp/~ts-yume/>
 E-mail ts-yume@ibara.ne.jp
 開園時間 AM9:30~PM4:00
 休園日 毎週木曜日・祝日の翌日、年末年始(12月29日~1月3日)



中世夢が原は、鎌倉から室町時代にかけての吉備高原一帯にみられたむらのようなすを、絵巻物や発掘資料をもとに、時代考証により再現したものです。中世の門をくぐり、



山肌を踏みかためてできた峠の道をゆくと、むらの入口には辻堂がたっています。あたりには五輪塔が点在し、農家では草履づくりなどのわら仕事がおこなわれ、かまどからは炊事の煙がのぼっています。もうひとつの峠をこえると、そこには物売りの声が届く。三斎市にぎわい。市のむこうには山城がそびえ、戦に備えて物見櫓や兵糧をたくわえた詰所があります。山城からは領内が一望でき、山裾には武士の屋敷や城主がすんでいた「館」があります。中世夢が原は、そうした中世のむらの風景と職人仕事など、生活情景を演出しています。

もうひとつの峠をこえると、そこには物売りの声が届く。三斎市にぎわい。市のむこうには山城がそびえ、戦に備えて物見櫓や兵糧をたくわえた詰所があります。山城からは領内が一望でき、山裾には武士の屋敷や城主がすんでいた「館」があります。中世夢が原は、そうした中世のむらの風景と職人仕事など、生活情景を演出しています。



風景と職人仕事など、生活情景を演出しています。



夢が原のおもな行事

- ゴールデンウィークイベント
- 中世夢が原の市(6月)
- 中世夢が原大神楽(9月)
- 中世夢が原絵巻(11月)
- 夢が原とんど祭り(1月)
- 夢が原の旧正月



夢が原のおもしろ体験

- 竹とんぼつくり
- お箸つくり
- 藍染め(4~11月)
- こま回し
- ラベンダーの小物つくり
- お餅つき
- いなか汁つくり
- そば打ち
- 備中神楽鑑賞
- ピザつくり

※入園料とは別に体験料金と予約が必要です。



※行事や体験は年次により変わることがあります。くわしくはホームページをご覧ください。

中世夢が原

